

## 平成27年度事業報告書

### I 登録販売者の職能の向上に関する事項と、薬学の発展向上に関する事項（定款第4条第1号）

#### 1 登録販売者の資質向上のための自己点検事業

配付済みの自己点検表に基づき、店舗の管理状況、構造設備、医薬品のリスク分類別陳列等、毒薬、劇薬、毒物、劇物の管理取扱い等について自主監視を実施した。

#### 2 第47回全国統一薬事講習会

会員の薬事薬学の知識向上を図るため、実施した。

日 時 平成27年10月18日（日）・23日（金）・24日（土）

会 場 赤羽会館

対 象 会員及びその他

演題及び講師

「最近の薬務行政と登録販売者に期待すること」

東京都福祉保健局薬事監視担当課長

早乙女 芳明

「認知症かも？ 店頭で相談を受けた時のために（DVD）」

川崎幸クリニック院長

杉山孝博

「せき・たん」 東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二

受講者数 151名

#### 3 店舗販売業者講習会

都内の店舗販売業者を対象に、薬事法規、医薬品に関する知識、最新の医薬品情報等の知識を習得させ、医薬品の有効性と安全性の確保を図り、もって都民を医薬品による副作用から守ることを目的として、東京都福祉保健局より受託し、実施した。

日 時 平成27年12月6日（日）

午前の部 午前10時00分～午後1時00分

午後の部 午後2時00分～午後5時00分

会 場 東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

対 象 都内の店舗販売業者 2632名

受講者数 344名（午前の部232名、午後の部112名）

演題及び講師

午前の部・午後の部共

「最近の薬務行政について」

東京都多摩府中保健所生活環境安全課薬事指導係

課長代理

吉原 茂人

「健康食品の実態と安全性・有効性」について

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所情報センター長

梅垣 敬三

#### 4 薬事・医事知識講習会

(第1回)

日 時 平成27年6月27日(土) 午後1時00分～午後4時00分  
場 所 文京シビックセンター26階 スカイホール

演題及び講師

1. 「夏の病気(夏風邪・夏冷え・夏バテ)に使用される漢方薬について」

講 師 日本漢方協会常務理事・学術委員 杉山正明先生

参加者 受講 45名 DVD 28名 計 73名

(第2回)

日 時 平成27年9月13日(日) 午後1時30分～午後4時30分  
場 所 中小企業会館 9階

演題及び講師

『漢方対策ガイド：女性の体調トラブル・神経症』  
～処方選択と安全使用のために～

講 師 日本漢方協会理事・学術委員 いろは堂薬局開局

漢方、生薬認定薬剤師 渡辺方乃先生

参加者 受講 54名 DVD 32名 計 86名

(第3回)

日 時 平成27年11月8日(日) 午後2時00分～午後5時00分  
場 所 赤羽会館4階 小ホール

演題及び講師

難しい勉強だけでは漢方は売れない。知っておかなくてはいけないこと  
～ちょっとしたきっかけで店舗は生まれ変わる～

講 師 座間市薬剤師会会長、神奈川中医薬研究会会長

漢方のスギヤマ薬局経営 杉山 卓也 先生

参加者 受講 44名 DVD 22名 計 66名

(第4回)

日 時 平成28年3月13日(日) 午前10時30分～午後1時30分  
場 所 赤羽会館4階 小ホール

演題及び講師

演 題 『「売る気」と「やる気」の作り方』

～これさえあればなんでもできる～

講 師 座間市薬剤師会会長、神奈川中医薬研究会会長

漢方のスギヤマ薬局経営 杉山 卓也 先生

参加者 会員 35名 DVD 14名 計 49名

#### 5 生涯学習研修会の実施

(第1回)

日 時 平成27年5月28日(木)・6月13日(土)・14日(日)  
各日2回 計6回開催

場 所 赤羽会館4階 大ホール

B1講座「最近の薬務行政について」

B 2 講座「第 1 類医薬品から第 2 類医薬品へ移行される医薬品について」

A 1 講座「排尿障害」

受講人数：集合研修 834 名、通信研修(送付者) 132 名 計 966 名

**(第 2 回)**

日 時 平成 27 年 8 月 2 日 (日)・20 日 (木)・29 日 (土)

各日 2 回開催 計 6 回開催

場 所 赤羽会館 4 階 大ホール

A 2 講座「にきび・ふけ」

A 3 講座「皮膚の痒み・肌荒れ」

受講人数：集合研修 787 名、通信研修 130 名(送付者) 計 917 名

**(第 3 回)**

日 時 平成 27 年 10 月 18 日 (日)・23 日 (金)・24 日 (土)

各日 2 回開催 計 6 回開催

場 所 赤羽会館 4 階 大ホール

B 3 講座「最近の薬務行政と登録販売者に期待すること」

B 4 講座「認知症かも？ 店頭で相談を受けた時のために」

A 4 講座「せき・たん」

受講人数：集合研修 744 名、通信研修 134 名(送付者) 計 878 名

**(第 4 回)**

日 時 平成 28 年 2 月 21 日 (日)・25 日 (木)・27 日 (土)

各日 2 回開催 計 6 回開催

場 所 21 日 慶應義塾大学芝共立キャンパスマルチメディア講堂

25 日 赤羽会館 4 階 大ホール

27 日 台東区民会館

A 5 講座「生理痛がある」

A 6 講座「疲れ目、目の乾き、痒み、結膜炎、ものもらい」

受講人数：集合研修 695 名、通信研修 126 名(送付者) 計 808 名

## 6 関東甲信越ブロック会長会

日 時 平成 27 年 10 月 21 日 (水)

午後 1 時から

場 所 全薬協研修センター 1 F 東京都協会事務室

参加者 2 名(渡邊会長、横田専務理事)

協議事項 (1) 新潟県協会の全薬協退会について

(2) 生涯学習研修会について

(3) 会費以外の収入について

(4) 新規会員の加入促進について

(5) その他

## II 薬事知識の普及啓発と薬物等の乱用防止に関する事項(定款第 4 条第 2 号)

### 1 薬と健康の週間の事業の実施

期 間 平成 27 年 10 月 17 日 (土)～23 日 (金)

各店舗にクスリと健康に関するリーフレット及び宣伝物を配布し、薬の正しい使い方、保管等について広く都民に啓発活動を行った。

## 2 大衆薬普及キャンペーンの実施（薬と健康の週間中）

実施日 平成27年10月19日（月） 午前11時より

実施場所 JR有楽町駅周辺

実施内容 「薬を正しく使う運動、麻薬、覚せい剤禍の撲滅、正しく知ろう薬の使い方」等のリーフレットを配布し、都民に対し薬の正しい使い方及び麻薬、覚せい剤禍の撲滅運動を展開した。

配布部数 1000部

参加者 渡邊会長・池田副会長・落合・柳川・高柳・板垣各理事

## 3 一般用医薬品の正しい知識や使い方に関する普及啓発イベント

主催 (公社)東京都医薬品登録販売者協会、(公社)東京薬事協会  
(公社)東京生薬協会、(公社)東京都薬剤師会、  
全国家庭薬工業協同組合、日本OTC医薬品協会

共催 日本一般用医薬品連合会

後援 厚生労働省、東京都、東京薬科大学

協賛 くすりの適正使用協議会、東京商工会議所

実施日 平成27年9月11日（金）午前10時から午後8時  
12日（土）午前9時から午後5時

場所 新宿駅西口広場イベントコーナー全ゾーン

実施内容 改正薬事法対応模擬店舗において、都民に対し専門家による薬の相談体制のシュミレーションの実施、新販売制度等の周知、クイズラリーやアンケート調査等を通じてセルフメディケーションに果たすOTC医薬品の役割、OTC医薬品等の正しい知識や使い方等の普及啓発活動を実施し、医薬品等に起因する健康被害の防止や、セルフメディケーションの重要性を啓発した。

会場入場者数 約3万人（会場管理会社推定）

参加者 渡邊会長・後藤副会長・横田専務理事・佐野・落合・花澤 各理事 大川事務局長

## 4 「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い

主催 東京都、厚生労働省、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター、東京都薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会

開催日 平成27年6月27日（土）

場所 新宿ステーションスクエア（新宿アルタ前広場）

実施内容 近年の薬物乱用者層の低年齢化や、「合法ハーブ」などと称して販売される「違法（脱法）ドラッグ」（現「危険ドラッグ」）を使用した者が健康被害や二次的犯罪を起こす事例が多発しているなど、若者への啓発対策強化が喫緊の課題である。

これらを踏まえ、新国連薬物根絶宣言（2009年～2019年）の支援事業の一環として、本年度も国連決議による「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図り、都民一人ひとりの薬物乱用問題に対する認識を高め、国内外における薬物乱用防止に資することを目的として都民に対し、リーフレットの配布、募金活動等を行った。

参加者 池田副会長、柳川理事

## 5 麻薬・覚醒剤乱用防止運動東京都民大会

主催 厚生労働省、東京都、東京都薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会

開催日 平成27年11月29日(日)

場所 都議会議事堂 都民ホール

目的 麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグ等の（以下、「麻薬・覚醒剤等」という。）の薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものである。本運動は、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用による危害を広く都民に周知させ、都民一人ひとりの認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の根絶を図ることを目的とする。

参加者 渡邊会長、池田・後藤両副会長、横田専務理事

## III 薬事に関する講習会、講演会、研修会、研究会の開催（定款第4条第3号）

### 1 育成事業

登録販売者試験受験のための講習会

#### (1) 平成27年度登録販売者試験講習会

実施期間 平成27年6月13日(土)～8月29日(土)までの10回  
原則毎週土曜日 午後1時～午後5時

場所 全薬協研修センター

受講者数 19名

講習科目 厚生労働省手引きによる科目

講師 東京薬科大学名誉教授 切刀 彰 先生

#### (2) 登録販売者模擬試験

(第1回)

実施日 平成27年9月5日(土) 午前10時～午後5時（休憩1時間及び解説2時間含む）

場所 全薬協研修センター

受験者数 32名

## IV 機関紙の発行（定款第4条第4号）

### 1 機関紙の発行

会報「薬種」第246号～249号（4回発行）

会員、関係団体、都庁、保健所、医薬品メーカー、各都道府県協会及び希望者に対し、協会運営事項、官公署からの通知、薬事関係情報、学術関係記事その他を掲載した。

発行部数 約500部

### 2 印刷物等の配布

(1) 各講習会、研修会に関係印刷物を資料として配付した。

(2) 第1類医薬品から第2類医薬品へのリスク区分の変更を、FAX及びハガキにより会員に緊急連絡した。

## V その他本会の目的達成に必要な事項（定款第4条第5号）

## VI 管理運営事項

### 1 定例会その他

#### (1) 通常総会

日 時 平成27年5月18日(月) 午後2時00分から午後3時10分

場 所 全薬協研修センター3階

平成26年度収支決算、役員改選に伴う新役員が承認され、平成26年度事業報告、平成27年度事業計画・収支予算が報告された。(会報「薬種第247号」の総会報告参照)

#### (2) 理事会 5回開催

会務に関する事項を議決執行した。(会報の理事会報告参照)

平成27年 4月24日(金) 協会事務室

〃 5月18日(水) 〃

〃 8月10日(月) 〃

平成28年 1月13日(水) シビックセンタースカイホール

〃 3月16日(水) 協会事務室

#### (3) 三役会(会長・副会長・専務理事)

協会の運営事項について協議した。

平成27年4月15日、5月13日、6月9日、7月14日、8月5日、9月9日、  
10月14日、11月11日、12月9日

平成28年1月7日、2月18日、3月9日

#### (4) 東京都立入検査 3月8日

#### (5) 監事による、内部監査

「平成26年度決算監査」

平成27年 4月17日(金)

「平成27年度中間監査」

平成27年10月16日(金)

### 2 人事に関すること

(任期 平成29年度定時総会終結の時まで)【敬称略】

#### ○理事

渡邊 捷英(会長)

池田ヨシ子(副会長・経理部長)

後藤 雄次(副会長・総務・養成部長)

横田 匠(専務理事)

宮田恵美子(薬事広報部長)

落合 実(広報出版部長)

佐野由梨子(研修部長)

板垣 文男(総務副部長)

柳川 和夫(薬事広報副部長)

高柳 勝英(薬事広報副部長)

花澤 栄二(養成副部長)

重田加奈子(研修副部長)

#### ○監事

荒井 君子 三枝 秀雄

○相談役

高見 早苗 小川 征洋

### 3 東京都予算に対する要望活動

「平成28年度東京都予算等に対する要望」を平成27年9月9日（水）に都議会自由民主党に対し行った。

### 4 外部団体事業への後援

下記の通り、協会後援名義の使用を承認した。

事業名 第36回朝日健康ゼミナール〈東京会場〉

「元気がつくる健康 ～健康管理でいつまでも元気に～」

主催 朝日新聞社広告局

開催日 平成27年11月1日（日） 午後1時開演

場所 有楽町マリオン朝日ホール 千代田区有楽町2-5-1

### 5 その他

（1）協会新年会を平成28年1月13日（水）に、都議会自民党幹事長宇田川聡史議員、前都議会議長高島直樹議員、都議会自民党警察・消防委員長中屋文孝議員、都議会自民党幹事長代行田中たけし議員、東京都薬事監視担当課長早乙女芳明様、東京都薬剤師会会長石垣栄一様、東京生薬協会会長藤井隆太様、東京薬事協会副会長金原徳典様、東京都医薬品配置協会会長高山友三郎様、日本OTC医薬品協会特別職高橋浩様、日本薬物対策協会世話役馬崎奈央様、東京医薬品卸業協会理事松井秀正様、日本漢方協会常務理事杉山正明様、東京薬科大学名誉教授功刀彰先生、同講師成井浩二先生、製薬メーカー、報道関係者、ほか関係者多数の参加を得てシビックセンタースカイホールで開催した。

（2）会員の各種表彰、慶弔等福利厚生関連事業を実施した。

（3）関係団体と常時情報交換を行い意志の疎通を図った。

◎各種表彰・慶弔

#### ★表彰

☆東京都知事感謝状

板垣 文男（板橋区）

☆永年従事者

小川 忠吉（国立市）

熊崎 謙吉（渋谷区）

#### ★慶弔

☆結婚

木田 奈月（旧姓 堀井）

#### ●物故者

なし

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年5月

公益社団法人 東京都医薬品登録販売者協会